



2020年10月30日

各 位

会社名 株式会社船井総研ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 グループCEO 高嶋 栄
(コード番号 9757 東証第1部)
問合せ先 取締役常務執行役員
経営管理本部本部長 奥村 隆久
(TEL. 06-6232-0130)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2020年8月20日に公表いたしました2020年12月期通期(2020年1月1日～2020年12月31日)の連結業績予想につきまして、現時点における入手可能な情報や予想等に基づき、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 2020年12月期通期連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 24,000～25,760	百万円 4,300～5,150	百万円 4,350～5,200	百万円 2,900～3,500	円 銭 58.26～70.31
今回修正予想(B)	25,100	4,900	5,000	3,400	68.30
増減額(B-A)	1,100～△660	600～△250	650～△200	500～△100	—
増減率(%)	4.6～△2.6	14.0～△4.9	14.9～△3.8	17.2～△2.9	—
(参考)前期実績(2019年12月期)	25,752	5,705	5,755	3,868	76.67

2. 修正の理由

当連結会計年度の通期の連結業績予想に関しまして、当第3四半期(累計)の業績進捗状況を踏まえた結果、国内における新型コロナウイルス感染症の影響が引続き第4四半期も残るものと想定し不透明な状況が継続するものの、一定の回復傾向が見られていることから、売上高及び利益面において、業績予想数値を確定し、従来のレンジ数値を修正いたしました。

経営コンサルティング事業においては、対面による経営者向けセミナー及び経営研究会は開催自粛もしくはWEB開催への移行、コンサルティング活動は訪問型からWEB会議システム等を活用したリモート型への移行など、事業活動は継続できているものの、十分な営業活動が出来なかったことにより、コンサルティング契約の新規受注は伸び悩む結果となっておりますが、一方で、経営コンサルティング事業に含まれるWEB広告運用代行業務においては、ある程度の成長が見込まれることから、連結売上高としては前連結会計年度と比較して97.5%の売上高を目指す計画であります。営業利益につきましては、WEBを活用した営業活動により、

旅費交通費や会場代などの原価は減少するものの、利益率の高いコンサルティング売上の構成比の減少や、人件費の増加を吸収できず、前連結会計年度と比較して85.9%となる見通しであります。

※なお、現時点で配当予想の修正はございません。

(注) 上記業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によってこれら予想数値と異なる可能性があります。

以 上